熊本県歯科医師会
Kumamoto Dental Association

熊歯会報

No.781
July 2021
7

CONTENTS

● 巻頭言（会長　伊藤 明彦）……3
● 理事会報告……4
● 報告……6
● 歯の健康文化賞表彰式……7
● 学術だより……8
● 委員会報告（学術）……10
● 伝達式……11
● リレー投稿㊺……12
● 熊歯乙女のひとりごと⑦……13
● 新入会員……14
● 会務報告……15

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人　日本歯科医師会

表紙に寄せて

梅雨の中休みの夏日に、気分転換でおいしい空気を吸いに上天草をドライブしてきました。

コロナ禍で人の賑わいはみられませんでしたが、お天気同様晴れやかな気持ちになれました。

（T．M）

再任のご挨拶

会長　伊藤 明彦

この度は、２期目の熊本県歯科医師会会長職に再任頂き深く感謝申し上げますと共に、会員の先生方、職員の皆様の御理解・御協力のもと、職務に邁進して参りたいと思います。

また、新型コロナウイルス感染症の遷延に対し会員の先生方には、感染対策に御尽力頂いていることに対し、この場をお借りして御礼申し上げます。

前執行部におきましては、一年目こそ事業計画に則った活動を実施することができましたが、新型コロナウイルス感染症によって事業計画の中止・延期が余儀なくされました。ワクチン接種が進むにつれて明るい兆しが見えてきたとはいえ、以前の生活を取り戻す段階とは言えません。“コロナ慣れ”といったことが囁かれていますが、大切なことは、新型コロナウイルス感染症の発生初期から進言され続けている「新しい生活様式」の継続と改良です。このことは私達の組織運営においても同様であり、コロナ禍の「新しい事業様式」による恒常的な事業の継続と、積極的な事業の改新・改良が不可欠です。事業運営において計画・収支・費用対効果は考えられて然るべきですが、このような有事の状況下では「そういう発想もあるのか」といった挑戦的な取組みも必要であると考えます。前期に引続き、臨機応変に事業内容を模索し執行して参ります。

さて、前期の取組みを振り返ってみますと、スマイルコンテストでの事業展開会議において外部から大学生を招聘し、私達がこれまで考え付かなかったような若い年代の多彩で柔軟な発想を提案してもらい、事業に盛り込んでいきました。また、県民に対する積極的な歯科関連項目の広報活動も行いました。県歯からのアプローチにより、TV局･新聞社などメディアから取材を受けることができる関係性が少しずつですが構築出来ています。どのような発信・啓発が効果的であるのか、情報発信の専門家からの助言も受けながら更に展開していきたいと思っております。

また、ICTといった情報伝達の普及によりオンライン診療が急速に進展しようとしています。医療は患者と対面での実施が基本ではありますが、ICTの利活用により得られる利便性や業務効率の向上といった長所があります。一方で、例えば、県外の医療機関によるオンライン診療の進出により、兼ねてよりかかりつけ歯科医として地域包括ケアを支える会員の先生方の診療に影響が及ぶことなどの短所があることも想定されます。これらのことは喫緊の課題であり、本会としても注視していかなければなりません。そのためにも、地域歯科医療連携室による県民・各所への連携により、会員の先生方が地域包括ケアシステムの中で活躍できる環境を整備して参ります。

最後になりましたが、何より念頭に置かなければならないことは、全ての事業は“県民の皆様に歯科医療を提供する”という公益的・共益的な熊本県歯科医師会の信念に通ずる、ということです。新執行部、事務局一丸となって泰然自若に執行していく所存でございますので、会員の先生方の御支援・御鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

理事会報告

伊藤執行部１期目も残り１ヵ月

― 第25回理事会 ―

５月25日（火）午後７時より県歯会館にて伊藤会長他全役員、牧学院長（Web：副会長、常務理事、理事）出席のもと開催された。

１．開会：宮井副会長
２．挨拶：伊藤会長

県内でも新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでおります。先日、会員の皆様へ、歯科医師へのワクチン接種協力要請に関するアンケートを実施しましたところ、約７割の回答を頂きました。アンケートでこれほどの回答を頂いたことは過去にあまりなく、それだけ歯科医師として世の中の役に立ちたいという会員の皆様の心意気を感じます。一方で、歯科医師がワクチン接種する際には、患者さんに同意を得なければならないということが当初言われておりました。そのため会員の先生方からは、なぜそういうことになるのかとのご指摘をいただきましたし、行政・議員・日歯にも、そのようなことが無いように進めていくべきだと提言しました。現在では、ポスターで掲示する方法等に緩和されていますが、我々は日歯Ｅシステムによるｅラーニング等で必要な研修を受けて接種するわけですから、本来であれば、国は歯科医師がきちんと接種できることを認め、当初言われていたようなことが無いようにすることが適切な対応であると考えます。今後、先生方も是非、Ｅシステムで研修を受けて修了証を受領していただきたいと思います。この数日間で全国の先生方が一斉に受講され、修了証発行予定が3,800件程となっております。本会でも受講についてかなりの問い合わせを事務局へいただいており、会員の皆様には感謝いたします。今後も感染症や災害などがある際は、歯科医師会として一致団結して立ち向かっていきたいと思いますので、引き続き皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

３．議長選出：伊藤会長
４．議事録署名人：増田・水上監事、伊藤会長
５．令和３年度会務報告：
（自：令和３年４月24日～
至：令和３年５月21日）
本会総務：理事会、常務理事会、選挙管理委員会
学　　術：学術講演会
社会保険：社会保険委員会
広　　報：『熊歯会報』６月号の校正
学校歯科：学校歯科委員会
医療対策：医療相談・苦情事例報告
センター・介護：センター・介護小委員会
医療連携：医療連携委員会
学　　院：学院教務委員会、学院運営審議会
国保組合：国保理事会
以上、各担当役員より報告がなされた。
６．報告事項：
１．退会会員
●故　緒方 史朗　会員（終身会員／熊

本市／緒方史朗歯科医院）令和３年５月11日　ご逝去

●木村 麻衣　会員（第３種／熊本市／熊本駅前矯正歯科クリニック）令和３年５月10日　退職のため

２．３月末がん及び回復期の医科歯科連携事業

３．４月末会計現況

４．令和２年度ケイ・デー・エム・ユーの事業報告及び決算

昨年度の事業報告及び決算を報告した。

５．歯科医師による新型コロナウイルスワクチン接種

ワクチン接種協力の可否に関するアンケート結果、Ｅシステムによる教育研修を報告した。

７．連絡事項：

１．令和３年６月行事予定

８．承認事項：

１．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼【承認】

●熊本県がん診療連携協議会委員／熊本県がん診療連携協議会

任期：令和３年４月１日～令和４年３月31日　現在：伊藤 明彦 会長

●熊本県がん診療連携相談支援・情報連携部会委員／熊本県がん診療連携協議会

任期：令和３年４月１日～令和４年３月31日　現在：宇治 信博 常務理事

●社会を明るくする会推進委員／熊本県推進委員会

任期：令和３年５月25日～令和４年３月31日　現在：浦田 健二 前会長

●熊本県後発医薬品安心使用・啓発協議委員／熊本県

任期：令和３年４月１日～令和５年３月31日　現在：牛島 隆 専務理事

●熊本県移植医療推進財団評議員／熊本県移植医療推進財団

任期：令和３年度～４年間

令和７年５月若しくは６月開催予定の評議員会終結まで

現在：伊藤 明彦 会長

社会を明るくする会推進委員は伊藤会長、その他は現委員を継続して推薦することを承認した。

２．後援名義の使用依頼【承認】

●熊本県学校保健研究協議大会

後援名義の使用許諾を承認した。

９．議題：

１．日赤活動資金への協力【承認】

３万円の寄付を承認した。

２．令和４年度地域医療介護総合確保基金（医療分）に係る新規事業の提案【承認】

３．定時代議員会会務報告【承認】

10．協議事項：

１．その他

●第73回九州歯科医学大会

学会の組織図及び予報チラシの発送を承認した。

11．監事講評：

増田監事より「コロナワクチン接種への協力は研修を受ければそう難しい事ではない。要請があれば是非協力してほしい。」、水上監事より「ワクチンを接種した前と後では安心感が違う。接種後の安心感を考えて接種してほしい。」と述べられた。

12．閉会：椿副会長

（広報　神﨑 理子）

報 告

県健康福祉部へ訪問

県歯から県へ報告と要望を

６月３日(木)、伊藤会長と岡崎事務局長が県庁を訪問し、４月に女性初の県の本庁部長に就任した早田章子健康福祉部長をはじめ、三牧芳浩健康局長、阿南周造医療政策課長と意見交換を行った。伊藤会長から、歯科医師によるコロナワクチンの接種についての情報共有、口腔保健支援センター（行政組織）の整備、さらに、歯科衛生士の確保について要望した。ワクチン接種においては、本会会員の中には是非協力したいという会員も多数いることや、Ｅラーニングによる研修受講者も既に100人を超えていることなどを伝えた。

また、今後は実地研修に向けての検討も行う必要があるため、県や市町村からの早目の情報提供を要望した。県からは、現在、高齢者接種以降の住民接種について市町村と調整しているところであり、早急に今後の体制について検討し、医師会や歯科医師会との協議の場を設けたいとの話があった。口腔保健支援センターは、「歯科口腔の推進に関する法律」に基づき、県や保健所政令市が設置できる行政組織のことだが、全国で30道府県12市に設置されている中、熊本県庁には設置されていないことから、早期の検討をお願いした。また、地域における深刻な歯科衛生士不足の現状も訴え、県歯と県行政で一体となってマンパワー不足に取り組んでいくこととし、今後も定期的に県との意見交換の場を作っていく。

（事務局長　岡﨑 光治）

お知らせ

令和３年度臨時代議員会 開催のお知らせ

下記の通り令和３年度臨時代議員会を開催いたしますのでお知らせします。

記

日時：令和３年７月10日(土) 午後４時～
会場：熊本県歯科医師会館　４階ホール

［議　事］
第１号議案　裁定審議委員会委員の委嘱に関する件
第２号議案　選挙管理委員会委員、同予備委員の委嘱に関する件
第３号議案　熊本歯科衛生士専門学院学則の一部改正案の承認を求める件

［協　議］
１．時局対策について
２．その他

※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、会議場後方に席を用意してありますので、事務局に必ずご連絡のうえご来場下さい。
※新型コロナウイルスの拡大状況によっては、一部制限をすることがありますので、ご了承ください。

令和２年度（第22回）歯の健康文化賞表彰式

６月12日（土）午後２時より県歯会館において標記表彰式が行われました。

山根様は、平成30年度から大津町のフッ化物洗口補助員として、町内小中学校を訪問し各学校へフッ化物洗口の指導や歯磨き指導を行い、小中学生の歯の健康の意識向上に尽力いただいております。指導の中で、小中学生の口呼吸の割合が多いことに着目し、「あいうべ体操」などを取り入れ、改善を行っています。今回の新型コロナウイルス感染拡大の中でも感染症対策を十分行った上で、歯と口の健康について意識を低下させないよう、教材作成やポスター作成などを行うなど、学校歯科保健への貢献が顕著であるため、受賞を決定いたしました。

表彰式には、個人の部受賞の山根早織様、推薦いただいた大津町教育委員会の桐原智之様にご出席いただき、賞状と副賞の授与後に、山根様より活動報告をいただき、学校で実際に使っている教材などをご披露いただきました。

個人の部：山根 早織 様（推薦：大津町教育委員会）

受賞の感想

この度は、素晴らしい賞をいただき、大変光栄に思います。

この賞を受賞できましたのも、吉良教育長をはじめ、大津町教育委員会の職員の方々、また、大津町内の小・中学校でご協力いただいたすべての先生方のおかげです。感謝申し上げます。

この３年間、私は歯と口の健康について町内のこどもたちに啓発活動を行ってきました。活動していく中で、授業を通してお話をする時間をいただいたりすることが増え、お口や歯へ興味を持ち、少しでも記憶に残るようにと色々な媒体を作ってきました。養護教諭の先生との連携は必須な為、学校にもたくさんの協力をしていただきました。また、昨年度からは感染予防、自己免疫の向上の面からみても歯と口の健康が大切であることから、呼吸の仕方にも着眼し、話をしてきました。小学生の頃から鼻呼吸の重要性や舌の位置について、こどもたち自身に知ってもらうことが大切だと考えています。今回の受賞をもとに、これまで以上にこどもたちの歯と口の健康づくりの推進に努めたいと思います。本当にありがとうございました。

学術だより

口腔機能発達不全症の診査と治療

学術　壽永 旭博

（表１）

別紙１「口腔機能発達不全症」指導・管理記録簿

No.	氏名		生年月日	年　月　日	年齢	歳　月

A 機能	B 分類	C 項目	該当項目	指導・管理の必要性
食べる	咀嚼機能	C-1　歯の萌出に遅れがある	□	□
		C-2　機能的因子による歯列・咬合の異常がある	□	
		C-3　咀嚼に影響するう蝕がある	□	
		C-4　強く咬みしめられない	□	
		C-5　咀嚼時間が長すぎる、短すぎる	□	
		C-6　偏咀嚼がある	□	
	嚥下機能	C-7　舌の突出（乳児嚥下の残存）がみられる（離乳完了後）	□	
	食行動	C-8　哺乳量・食べる量、回数が多すぎたり少なすぎたりムラがある等	□	
話す	構音機能	C-9　構音に障害がある（音の置換、省略、歪み等がある）	□	□
		C-10　口唇の閉鎖不全がある（安静時に口唇閉鎖を認めない）	□	□
		C-11　口唇習癖がある	□	□
		C-12　舌小帯に異常がある	□	□
その他	栄養（体格）	C-13　やせ、または肥満である（カウプ指数・ローレル指数で評価）	□	□
	その他	C-14　口呼吸がある	□	□
		C-15　口蓋扁桃等に肥大がある	□	
		C-16　睡眠時のいびきがある	□	
		C-17　上記以外の問題点（　　）	□	

＊「上記以外の問題点」とは口腔機能発達評価マニュアルのステージ別チェックリストの該当する項目がある場合に記入する。

（表２）

指導・管理記録			
回数	年月日	管理・指導項目（各項目の該当するものに○）	特記事項
1	年　月　日	食べる機能　（改善・変化せず・悪化） 話す機能　（改善・変化せず・悪化） その他の機能　（改善・変化せず・悪化）	写真撮影（有・無）
2	年　月　日	食べる機能　（改善・変化せず・悪化） 話す機能　（改善・変化せず・悪化） その他の機能　（改善・変化せず・悪化）	写真撮影（有・無）
3	年　月　日	食べる機能　（改善・変化せず・悪化） 話す機能　（改善・変化せず・悪化） その他の機能　（改善・変化せず・悪化）	写真撮影（有・無）
4	年　月　日	食べる機能　（改善・変化せず・悪化） 話す機能　（改善・変化せず・悪化） その他の機能　（改善・変化せず・悪化）	写真撮影（有・無）
5	年　月　日	食べる機能　（改善・変化せず・悪化） 話す機能　（改善・変化せず・悪化） その他の機能　（改善・変化せず・悪化）	写真撮影（有・無）
6	年　月　日	食べる機能　（改善・変化せず・悪化） 話す機能　（改善・変化せず・悪化） その他の機能　（改善・変化せず・悪化）	写真撮影（有・無）

平成30年４月より保険収載された口腔機能発達不全症は、子どもの『食べる』、『話す』、『呼吸する』を診て、その機能発達支援を行うことを目的としている。『口腔機能発達不全症に関する基本的な考え方』に示された評価項目表にあるチェック項目で、咀嚼に関しては必ず１項目、食べる・話す機能で２項目以上該当する患児は、口腔機能発達不全症の病名のもとに歯科疾患管理料を算定できる（表１）。さらに口腔機能の獲得を目的として、当該患児及びその家族に同意を得て当該患児の口腔機能評価に基づく管理計画書を作成した場合は、小児口腔機能管理料として100点を算定できる（表２）。

令和２年４月より、口腔機能発達不全症の診断目的の検査として、小児口唇閉鎖力検査（100点、３ヶ月に１度算定可）が新設された。また、哺乳完了前の口腔機能の発達不全管理も行えるようになり、小児口腔機能の発達支援はその裾野を広げている。

『食べる』機能発達不全

①咀嚼機能

視診による重度う蝕歯や破折歯・喪失歯の有無、歯列・咬合の異常の有無を確認する。また、咀嚼時の偏咀嚼の有無や強く噛みしめられないなどを確認する。

②嚥下機能

嚥下時に舌の突出嚥下の有無を確認する。

③食行動

口腔機能発達不全からくる栄養の影響については、咀嚼機能や嚥下機能の不全により必要栄養量が十分に確保できない『やせ』の状態になる場合や、咀嚼せずに丸飲み早食いとなり『肥満』の状態になる場合もある。栄養については、身長・体重に極端な異常がないかを確認する。

『話す』機能発達不全

構音機能

口唇閉鎖不全、舌小帯の異常、顎の発育異常、発声時のパ・タ・カ・ラの子音の置き換えや省略、歪みの有無などを確認する。

『その他』の機能発達不全

呼吸の状態

口呼吸は口腔乾燥やう蝕、歯周病、歯列咬合の不正など、口腔機能発達に影響を及ぼし、全身への影響にも繋がる。

ポイントは、口呼吸の有無、口蓋扁桃などに肥大がある、睡眠時のいびきの有無などを確認する。

以上の問題点をふまえ、患者や保護者に最も適していると思われる治療計画を説明し、十分理解を得ることが大切。

『顔貌・口腔周囲の写真撮影』

口腔機能発達不全が改善されると口腔周囲筋の発達が促され、顔貌の変化が確認でき、患者の動機づけにも繋がる。初回時と少なくとも３ヶ月ごとには口腔内写真撮影を行う。

口腔機能低下症は、機能減少が疑われる高齢者に行うため、基本的には指示に従える方が対象となっている。一方、小児の口腔機能発達不全症は、理論上、０歳から対象となり得るため、言語理解や従命という点で、検査機器を用いた客観的評価が難しいのが実際である。年齢が高い小児患者においては口唇閉鎖力検査や舌圧検査を行うことが望ましい。

コロナ禍で患者数が減少している中ではあるが、患児や保護者との会話の中に子どもの全身状態の評価の鍵があることを思い返してほしい。

委員会報告

時代の進化に適応するために

― ㈱サンメディカル共催　学術講演会 ―

学術

5月16日（日）Webにて標記講演会が開催された。「ここだけ押さえれば大丈夫！ファイバーポスト・コアの長期成功のカギ」～接着を活かす臨床術～』と題し、東京都開業の坪田デンタルクリニック院長で鶴見大学歯学部の非常勤講師、坪田有史先生に講演して頂いた。参加者は62人で、伊藤会長の挨拶の後、坪田先生の講演に入った。ここ28年、歯科接着、とくにエナメルボンディングに比較して劣っていたデンティンボンディングの信頼性が高くなった。また、歯科接着と共に新規歯冠修復／補綴材料の開発と進歩により、信頼性の高いメタルフリーの臨床が可能となった。

これを達成するためには健全歯質の可及的保存が必要であり、う蝕除去には分子量300のカリエスチェックよりも分子量76のカリエスディテクターにてう蝕感染象牙質は完全に除去しう蝕非感染象牙質は保存する最小限の介入（侵襲）が大切である。また、歯冠歯質が３壁以上ある場合、ポストを設置しない髄腔保持型を支持された。

メリットとして

①ポスト孔形成による歯根部歯質の喪失が少ない

②ポスト孔形成による穿孔のリスクがない

③築造操作が容易になる

Webにて講演する坪田先生

④コロナルリーケージのリスクが減る

⑤再根管治療が容易になる

⑥重篤な歯根破折のリスクが減る

等があげられる。また、支台築造に求められる要件として築造体ごとの脱落に対する保持力、二次う蝕に対する支台築造とクラウンブリッジに対する辺縁封鎖性、歯根破折に対して接着性材料の活用と対策として加圧要素、受圧要素に分けて解説された。

【加圧要素における歯根破折の対策例】

●ブラキシズムなどにあらかじめ対処する

●臼歯部の咬合を確保する

●無理な設計のブリッジを装着しない

●動きの大きな部分床義歯を装着しない

●硬い食物の嗜好を制限する

●破折の既往歴に注意する

【受圧要素における歯根破折の対策例】

●歯髄を可能な限り保存する

●根管治療の際、歯質の保存を意識する

●歯質を可能な限り保存する

●フェルール（帯環）効果を得る

●亀裂や破折線の有無を検査する

●適切な支台築造を行う

●適合性の高い歯冠修復装置を装着する

●適切なメンテナンスを行う

以上のようなことを確認し、レジン支台築造の際は接着阻害因子を確実に除去することが大切で、接着処理前はプラーク、歯石、沈着物、仮着材、仮封材、唾液、血液、滲出液、水分に注意し、接着処理中は唾液、血液、滲出液、水分、呼気中の水分、コンプレッサー内の水分・オイル、スリーウェイからの水分に気を配り確実な接着を心掛ける。

そして、ファイバーポストの特徴として

●弾性係数が象牙質に近似しているため、応

力集中が起こりにくい
- レジンセメントやレジンコア材料との接着性に優れている
- 白色または半透明であるため、ジャケットクラウンの審美性が向上する
- 腐食抵抗性が高く、歯質の変色が起こらない
- 支台歯形成時に起因するメタルタトゥーが生じない
- メタルフリーを獲得することが可能となる
- 金属ポストに比較して容易に削り取ることができるため、再根管治療時に歯質の喪失が少ない

があり、この優位性から失活歯における支台築造方法は鋳造支台築造５％、レジン支台築造95％の割合となっているとのことである。

その後サンメディカルの象牙質レジンコート材『ハイブリッドコートⅡ』ファイバーポスト『i－TFCシステム』などの特長と性能評価を説明され、最後に『原理原則は既に決まっていて、それらを実践できるかは、理解と習熟、それらをすべてちゃんとやることだ』と言われて講演会は終了した。

より良い材料の開発、進化は目覚ましいがそれを術者が十分理解し、ワンステップごとキチンと手を抜かないことの大切さを感じさせられた講演であった。

（井上 裕邦）

牧正仁先生叙勲伝達式

５月25日（火）午後７時～理事会にて
牧正仁先生　旭日双光章　叙勲伝達式

４月に皇居で執り行う拝謁の儀ならびに熊本県での表彰式が新型コロナウイルス感染拡大で中止となりました。

今回理事会の場で、牧正仁先生の歯科界でのこれまでのご功績につきまして、お祝いの場を設けさせていただきました。

伊藤会長より賞状を授与される牧 正仁先生

リレー投稿 55

人生初の教壇に

熊本市　城山椿歯科クリニック　椿　　賢

熊本市西区で開業しております、椿賢と申します。私は今年の４月から熊本歯科衛生士専門学院にて歯科補綴学の授業を担当することになり人生で初めて教壇に立たせて頂いております。

今年に入って、そのお話を伺った時は、あまり深く考えていませんでしたが、いざ教えることになって「やばい、どうしよう……。」と非常に後悔しておりました。

幸いにもかつて授業をしておられた牛島隆会員より講義で使用していたスライドを全て譲り受け、前任者の西野隆一会員より授業で使用していた資料や教科書（重要なことを沢山書き込まれている。）を頂きました。

学生の頃から教科書などまともに読んだことがなかった私も、歯科衛生士向けの本なら大丈夫だろうと安心していました。いざ実際に読んでみると歯学部で使用されている教科書と同じような内容に、こんなに深いところまで教えないといけないのかと驚きました。

教科書ってしっかり読んだらこんなにわかり易く書いてあるのだと、とても感心しました。

それから教科書を読みながら、先生方から頂いた資料を基に授業で使用するスライドを作成し始めました。

仕事の合間、仕事が終わった後など、３月の間は、今までにないほどスライド作りに真面目に取り組んだのですが､約１ヶ月かかり、やっとの思いで１回90分授業全部で11回分のスライド作成を終えました。

準備は万端、あとは講義中に学生たちに睡眠学習をさせない秘策はないか､考えました。

学生達への講義は続きますが、私も日々勉強

スライド作成等で準備万端

（自分が学生に興味を持たせる講義をすればいいだけの話なのですが……。）

そこで考えた秘策とは、講義に入る前に持参したガムを渡し、講義中ガムを噛ませて何とか起こしておくことでした。実際に講義が始まって数回経ちましたが、結果としては効果０ではないですが、あえなく撃沈したように思います。

やはり、講義で教えているところが、実際にどのような問題で国家試験に出題されているのかを解説しながらやる方が、学生たちは聞いてくれるように感じました。

（前任者の西野先生から教えて頂いたのですが。）

自分が学生の時も寝てばかりだったことを思い出すと、学生を起こして厳しく注意したりすることは気が引けますが、最終的には国家試験に合格して一人でも多く歯科衛生士になってほしいという事を考えると、甘い顔ばかりはしていられないんだなと自分に言い聞かせている毎日です。（自院の歯科衛生士からはウザがられているのに……。）

今、正直にいうと始まったばかりなのにあと何年講義をすればいいのかという反面、現在授業を受けている学生たちにきちんと教えることができていない事を大変心苦しく思っております。

まだまだ講義は続きますが、学生たちと一緒に自分も成長していければと思っている今日この頃です。

次回は、公私共にお世話になっている五島嘉人会員にバトンを渡したいと思います。

五島先生、宜しくお願い致します。

熊歯乙女のひとりごと⑦

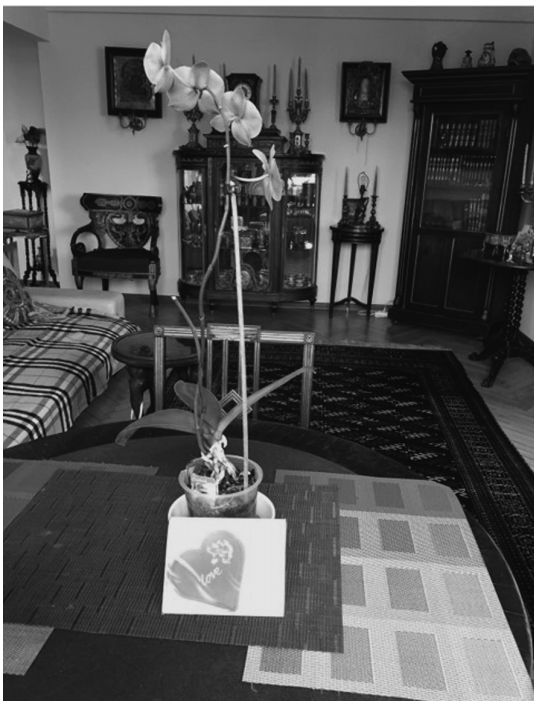
毎日を「赦しの日」の心持ちで

天草郡市　田﨑歯科医院　田﨑 香代子

長引くコロナ禍、会員の皆様の様々なご苦労お察しいたします。

先日、プランクトンの異常発生で引き起こされる赤潮はウイルス感染でプランクトンの密が解消され、植物にアブラムシが異常増殖すると、される事やウイルス感染で羽の生えた個体を出現させ、その場から飛び立たせる事で密を解消させてしまう事を知り、自然の動的平衡を維持するシステムの巧みさに衝撃を受けました。私も大学卒業後の研鑽のため、ラッシュ時の中央線に乗って御茶ノ水駅まで通勤していた時期がありましたが、その密度はまさに常軌を逸しており、いつウイルスに目をつけられても不思議ではなかったという気がしています。人類が自主的に密を解消する方向に舵を切る事が相当難しいと分かった今、動的平衡を保とうとする自然の大きなうねりに逆らって右往左往させられる日々が暫くは続くと思われ、乗り越えていくための心のケアは必須になると感じています。まずは相当にヒリヒリしている自分の心をケアするべく、思い切って念願の古い絵を購入しました。デンマークのフェロー諸島のランドスケープですが、私の勤務地天草の風景にどこか似ており、眺めるたびに心の窓が景色に向かって解放され、明日からまた頑張ろうという心持ちになれる気がして自己満足しております。３月14日はロシア人が朝から家族、友人に対して「赦して赦して！もし何か気まずいことをやったりしたりしていたら赦して」と言い、言われた相手も「赦しを請うのは私です」とお互いを赦しあう日だと教えてもらいました。夫婦喧嘩の仲直りには絶好の日のようで、私の叔父も朝から近くのスーパーで700円相当のハートのチョコレートを40％引きで購入し、花に添えて赦しを請うたそうです。あのロシアでさえ？省みる日を設けているのですから真似しない手はないと思います。

デンマークのフェロー諸島のランドスケープ



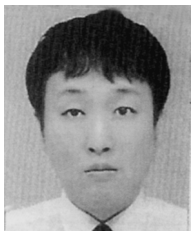
ハートのチョコをお花に添えて

忍耐とストレスの中、大切なものが壊れてしまわないよう、自他の心をいたわりながら日々の診療に臨みたいと思います。お読みいただきありがとうございました。

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることを教えてください。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものだとお考えですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第１種会員



井口　秀雄
（イノクチ　ヒデオ）

熊本市北区楠２-1-48

いのくち歯科クリニック

①コロナワクチン、コロナ関連
②説明と納得のうえになりたつ仕事
③ありません。
④軌道に乗るまでがんばります。よろしくお願い致します。

山本　朋子
（ヤマモト　トモコ）

山鹿市中825

小嶋歯科医院

①・口腔内スキャナー
・義歯
・医科歯科連携
②・歯科を受診すれば、全身の健康を維持できる診療所
・ストレスを含めた、小さな心と体の変化に気づく全人的な医療
・医科、歯科、患者の三方よしの診療
③お話しをしっかりうかがい、本当に必要なものを共に話し合うカウンセリング
④先人の歩みにより虫歯が激減したように、国民の利益となることを啓蒙、実践していくために、歯科医師会の力をお借りしてまいりたいと思います。目の前の患者さんはもちろん、まだ歯科医療の恩恵に浴していない方々を歯科へ導き、歯科医師自身も心も経済も満たされる日本をつくりたいです。

お知らせ

T1　Miss・Mrスマイルコンテスト2021開催中！

昨年開催いたしましたスマイルコンテストの第２弾を６月14日（月）～７月９日（金）の期間で投票を受付けています。今年度は県内の高校生男女20人がエントリーしてくれました。進路を決める高校生に歯科という職業を少しでも知ってもらえるように。県歯ホームページのトップページから笑顔の素敵な高校生を是非応援してください。

R．3．7

会　務　報　告

自　令和３年４月24日
至　令和３年５月21日

所管	日付	摘要	出務者
総　務	４月26日	【Web】課題解決型高度医療人材育成プログラムにおけるｅラーニング（診療所） 【議題内容】コロナ禍の災害支援の難しさ	宇治常務理事
		県・市認知症対策課との打合せ　本年度の事業内容	松本常務理事、長野理事
	27日	第24回理事会 【承認事項】 （１）新入会員（２）熊本県防災会議委員就任 （３）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼　ほか 【議　　題】 （１）くまもと歯の健康文化賞受賞者（２）文書廃棄 （３）令和３年度8020研究事業公募　ほか	伊藤会長他全役員
	28日	第151回九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本第二合同庁舎）	椿副会長
	５月６日	第７回選挙管理委員会 （１）理事候補者の資格審査（２）役員等選挙（３）届出結果通知　ほか	山口委員長他全委員
	11日	【Web】副会長会議	伊藤会長、牛島専務理事 【Web】宮井・椿副会長
		【Web】第45回常務理事会 （１）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼（２）後援名義の使用依頼 （３）日赤活動資金への協力　ほか	伊藤会長、牛島専務理事、松本常務理事【Web】宮井・椿副会長、永松・宇治常務理事
	12日	【Web】支払基金支部運営委員会（診療所）	伊藤会長
	13日	月次監査　４月末会計現況監査	増田・水上監事
	14日	【書面会議】 令和３年度（2021年度）熊本県防災会議、熊本県石油コンビナート等防災本部及び熊本県水防協議会の合同会議（ホテル熊本テルサ） 【議　　題】 （１）令和２年度熊本県地域防災計画修正案等の承認について （２）令和３年度熊本県地域防災計画修正案について （３）令和３年度熊本県石油コンビナート等防災計画修正案について　ほか	伊藤会長
	15日	増田了先生文部科学大臣表彰授与式	伊藤会長、牛島専務理事
	18日	【書面決議】 第46回常務理事会 （１）新入会員（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （３）ケイ・デー・エム・ユー事業報告及び決算	伊藤会長他常務理事以上全役員
学　術	５月16日	【Web】サンメディカル共催　学術講演会 受講者：62人 演　題：ここだけ押さえれば大丈夫！ファイバーポスト・コアの長期成功のカギ ～接着を活かす臨床術～ 講　師：坪田 有史（坪田デンタルクリニック）	伊藤会長、馬場理事、壽永副委員長、他全委員
	19日	【Web】第４回日歯スポーツ歯科委員会（診療所）	伊藤会長
社会保険	４月24日	社会保険個別相談会　相談者：１人	舩津理事、桐野委員長他１委員
		【Web】社会保険委員会（各診療所） （１）会員向け発行物（２）指導立会者、個別相談対応（３）報告事項と今後の日程	椿副会長、舩津・野田理事、桐野委員長他全委員
	５月20日	社会保険個別相談会（熊本市）　相談者：１人	野田理事
地域保健	５月10日	【Web】県地域地リハビリテーション支援センター運営委員会（県医師会館）	松本常務理事
広　報	５月13日	広報委員会 （１）熊歯会報６月号　第１校目校正	神﨑理事、秋山委員長他４委員
	21日	【Web】広報委員会 （１）熊歯会報６月号　第２校目校正	神﨑理事、髙﨑副委員長【Web】他３委員
学校歯科	５月14日	【Web】学校歯科委員会（各診療所） （１）令和３年度学校歯科保健関係事業計画について （２）各県学校歯科保健関係提出協議題について （３）日本学校歯科医会への要望・質問について　ほか	宮井副会長、石井理事、髙田委員長他全委員
医療対策	４月28日	医療対策小委員会 （１）医療対策講演会の打合せ	奥村委員、前野会員
		医療相談	永松常務理事、椿理事、岡田委員長
	５月14日	医療対策小委員会 （１）医療対策講演会の打合せ	奥村委員、前野会員
	20日	医療対策委員会 （１）事例報告検討（２）医療対策講演会（３）令和２年度事例集計分析結果　ほか	永松常務理事、椿理事他上村委員を除く全委員
センター・介護	５月８日	口腔保健センター運営打合せ	松本常務理事、五島理事、藏本歯科医師、石井歯科衛生士他２人
	18日	県による口腔保健センター視察（口腔保健センター）	岡﨑事務局長、藏本歯科医師他１人
	20日	センター・介護小委員会 （１）在宅歯科医療連携室とセンターの連携について	松本常務理事、五島理事、藏本委員
医療連携	５月17日	【Web】医療連携委員会（各診療所） （１）ヘル歯－元気8020支援事業説明（２）令和２年度各担当事業報告 （３）「Web版広報　国保くまもと」	宇治常務理事、松本常務理事、三森理事、太田委員長、吉武副委員長他５人
学　院	４月26日	第１回学院教務委員会	牧学院長、秋山・弘中副学院長、正清教務部長他全教務委員
	27日	第24回理事会	牧学院長
	５月17日	学院役員会	牧学院長、秋山副学院長、正清教務部長
	21日	【Web】学院運営審議会（各診療所）	伊藤会長、宮井・椿副会長、牛島専務理事、宇治常務理事、牧学院長、秋山・弘中副学院長、正清教務部長
国保組合	４月28日	第１回国保理事会 （１）年間行事予定（２）文書廃棄（３）備品の廃棄処分	伊藤理事長他全役員

其の1

会員専用グループ保険制度のご案内

★この保険は新型コロナウイルスの感染時に災害入院・災害死亡で保障されます

保険料がさらにお安くなりました

配偶者も1000万円まで加入OK

最高「3000万円」の保障が無診査で加入OK

1年更新で配当金は毎年加入者へ還元

グループ保険は歯科医師会が契約者で
保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。

引受保険会社 幹事 メットライフ生命

其の2

既に下記の保険会社でご加入の会員様も保険料納付は団体収納扱いでお願いします！

- 下記保険会社と団体収納契約をしている為、会費明細引きがご利用可能。
- 個人加入の保険料が団体割引でお安くなり、保険内容に何も影響ありません。

手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命　アメリカンファミリー生命　住友生命　SOMPOひまわり生命
第一生命　日本生命　富国生命　明治安田生命　メットライフ生命

[県歯事務局 事業課　TEL：096-343-8020]

資料請求・ご相談・お問い合わせは
お気軽に今すぐこちらへ！

0120-155-950

〒102-0076
東京都千代田区五番町12-11
泉館五番町ビル2F
https://www.npfunddent.or.jp

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
July 2021 No.781

笑顔ヘルC 8020運動からはじめる

主な行事予定 8 August

4日(水)	第３回常務理事会
18日(水)	第４回常務理事会
21日(土)	在宅歯科医療連携各郡市担当者会
22日(日)	学院体験入学Ⅲ
25日(水)	第４回理事会

熊本県ご当地よ坊さん

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集のつぶやき

オリンピックまで後１ヶ月というところで開催が決定されました。

観客は入れる方針の為、感染対策をどうするかが最も重要な課題になりそうです。オリンピックはとても楽しみなので、出来るだけ安全に開催されるように国民全体でコロナ対策を推進し無事終わる事が出来るように願っています。

最後に選手の皆さん頑張って下さい。

(M.K)

■発行日／2021年7月5日発行 ■発行人／伊藤 明彦
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020 FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷